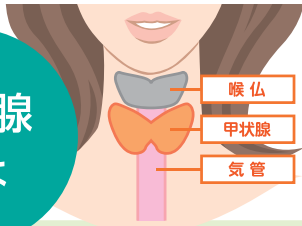




人間ドック受診者様へ

甲状腺検査のご案内

甲状腺とは



甲状腺は、喉仏あたりに位置する器官です。
甲状腺は食べ物に含まれるヨウ素を材料にして「甲状腺ホルモン」を作り、血液中に分泌させて、体の発達や代謝などを調節します。
甲状腺の働きに異常が出ると、体の様々な部分に不調が生じます。
甲状腺の病気は20～50代の女性に多く、患者さんの9割近くが女性と言われています。

甲状腺ホルモンの主な作用

発育成熟作用

● 全身の発育・成長・成熟を促進

神経への作用

● 思考の活性化 ● 脳の発育促進
● 刺激感受性促進

心臓への作用

● 収縮力増強 ● 心拍数上昇

骨格筋への作用

● 筋力維持・強化

糖代謝への作用

● 糖の吸収促進 ● 血糖値上昇

脂質代謝への作用

● 血中脂質の低減

基礎代謝維持作用

● 酸素消費を活発化

検査方法は①血液検査・②超音波検査の2通りあります

① 甲状腺機能検査 (TSH・FT3・FT4)

脳下垂体から分泌され、甲状腺を刺激して甲状腺ホルモンを分泌させる作用を持つ「甲状腺刺激ホルモン(TSH)」や、全身の諸臓器に作用し、エネルギー産生や様々な代謝、循環器系の調節に関与している「甲状腺ホルモン(FT3、FT4)」の血液中の値を調べる検査で、甲状腺機能亢進症や甲状腺機能低下症などの早期発見が出来ます。

② 甲状腺超音波検査

甲状腺超音波検査は、超音波を当てることで、妊娠・授乳中の女性でも、ご負担をかけることなく検査いただけます。検査時間は5～10分程度で終了します。

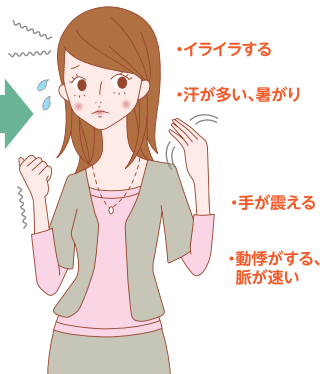


正常な甲状腺の断面画像

甲状腺ホルモンの多過ぎ・少な過ぎは要注意

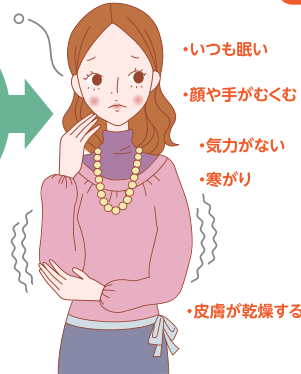
甲状腺の異常は主に以下の3つ

1 甲状腺ホルモンが多い
①甲状腺機能亢進症
バセドウ病など



・イライラする
・汗が多い、暑がり
・手が震える
・動悸がする、脈が速い

2 甲状腺ホルモンが少ない
②甲状腺機能低下症
橋本病など



・いつも眠い
・顔や手がむくむ
・気力がない
・寒がり
・皮膚が乾燥する

3 甲状腺にできものがある
③甲状腺がんなど

こんな人は検査を
オススメします

・のぼせ、急激な体重減少、動悸、手指の震え、異常発汗がある
・倦怠感、冷え性、低血圧が悩み
・甲状腺(のどの辺り)が、腫れている気がする
・血縁者の中に甲状腺疾患の方がいる

● ● ● ● お問い合わせ・お申し込みはメディックスにご相談ください ● ● ● ●

検査名
料金

①…甲状腺機能検査 4,200円(税込)

②…甲状腺超音波検査 4,320円(税込)

①+②
セット …7,560円(税込)



一般財団法人 広島県集団検診協会

メディックス広島健診センター

広島市中区大手町1丁目5番17号 TEL 082-248-4115

メディックス広島

検索